

平成 27 年 11 月 25 日

## 中国市場向けモデル建築による地域材の利用について

一般社団法人 日本木材輸出振興協会

### 1. モデル建築の建設の経緯

国内の経済並びに木材・建材などの住宅関連商品の需給を取り巻く状況が厳しい中、今後木造部材などの住宅用資材の需要が大きく伸びると見込まれる中国市場に向けて、スギ、ヒノキ等の地域材を使用した構造部材、内外装材、建具、家具等の製品について、その認知度の向上、利用の普及を図る取り組みは重要です。

また、中国市場におけるこのような取り組みの中で、個別事業者レベルで対応しきれない共通課題の解消を図るため、日中の関係事業者からなる現地連携体制や協同活動は非常に重要であると考えられます。

このような状況に対応していくため、林野庁の平成 27 年度「新たな木材需要創出総合プロジェクト事業」のうち「海外での地域材利用事業」の一環として、「地域材等利用・展示モデル建築棟」（略称：モデル建築）を建設することとし、中国「木構造設計規範」国家標準においてスギ、ヒノキ、カラマツの構造材としての記載並びに木造軸組構法・技術の盛込みが見込まれていることを踏まえ、日中双方の木構造設計関係有識者・専門家からなる「木構造設計規範に対応したモデル設計検討委員会」の助言の下に事業を進め、このほど竣工の運びとなりました。

### 2. モデル建築の概要

以下のとおり。

モデル建築の概要

階 数	2 階建
間 取 り	3LDK+1L
建 築 面 積	169.05m <sup>2</sup>
延 床 面 積	214.65 m <sup>2</sup> (1F 140.35m <sup>2</sup> 、2F 74.30m <sup>2</sup> )
構 造	木造軸組構法
主 要 部 材	<p>軸 材：スギ、ヒノキ集成材</p> <p>面 材：スギ構造用合板等</p> <p>造作材：スギ、ヒノキ材等</p> <p>家具材：ヒノキ KD 材</p> <p>外構材：ヒノキ防腐デッキ等</p>
建 設 地	遼寧省大連市瓦房店市
着工竣工日	<p>着 工：平成 27 年 7 月 20 日</p> <p>竣 工：平成 27 年 11 月 1 日</p>
設計・施工	<p>大連双華木構造建築工程有限公司</p> <p>株式会社みうら 有限会社 TIME</p>
事 業 管 理	一般社団法人 日本木材輸出振興協会

### 3. モデル建築の内外観



現地の嗜好を踏まえた南欧風のモダンな外観



木の現しによる和の良さを活かしつつ、開放感、明るさ、木組みの美しさを追求した内装デザイン





畳の要素を取り入れた和の空間



ヒノキによる白木の家具と調和した木質空間

お問い合わせ先

一般社団法人日本木材輸出振興協会 事務局	
担当者	井上、趙
TEL	03-5844-6275
FAX	03-3816-5062
E-mail	info@j-wood.org